

総合的な学習「災害時の行動を考えよう」学習指導案

首都大学東京 学術情報基盤センター 畠山 久, 柴山 愛

1. 日時 平成 27 年 11 月 5 日 (木) 13:05 ~ 15:05 (5・6 時限 120 分)
2. 場所 各教室・学校周辺
3. 対象 1 年生 (28 名×4 クラス合同)
4. 単元名 災害時の行動を考えよう
5. 単元の目標
 - ・ 身近な地域に潜む危険性に気づき、防災への意識を高める (関心・意欲・態度)
 - ・ 災害時の状況をイメージし、避難行動を考える (思考・判断・表現)
 - ・ 知識を基に身の回りの状況を観察し、必要に応じて情報を収集する (観察・調査技術)
 - ・ 防災の基礎知識を習得すると共に、地域特性に基づく災害時の行動を理解する (知識・理解)

6. 指導計画

期日	回	時限	学習内容	学習活動
9/3 (木)	1	5・6 限 (120 分)	基礎的知識の学習	防災に関する基礎的な知識と、学習支援システムの操作方法を学ぶ。
10/8 (木)	2	SU・5・6 限 (120 分)	野外での学習 (1)	グループごとに学校周辺で野外学習し、地震の発生を想定した避難行動をとる。
11/5 (木)	3	SU・5・6 限 (120 分)	野外での学習 (2)	グループごとに学校周辺で野外学習し、地震の発生を想定した避難行動をとる。
11/21 (土)	4	2・3 限 (100 分)	振り返り	2 回の野外での学習結果を振り返り、災害時の避難行動について学習する。
	5	4・5・6 限	発表・講演会	まとめた結果を発表し、災害に備えることの大切さを理解する。

7. 本時の学習

(1) 題材名 野外での避難行動を体験しよう (2)

(2) 目標

グループごとに野外における避難行動を体験し、災害時にどのように行動するかを学ぶ。

(3) 教材・資料

- ・ 小冊子「災害に備えるための防災知識」(※ 9/3 に配布済み)
- ・ タブレット端末 (学習支援システム/各グループ 1 台)
- ・ クリップボード (ワークシート/各グループ 1 セット)
- ・ アンケート

8. 展開 (晴天時)

時間	学習活動	指導上の留意点
<p>導入</p> <p>13:05</p> <p>20 分</p>	<p>防災学習への導入</p> <ul style="list-style-type: none"> • 前回の授業の内容を振り返る • 北海道南西沖地震の話聞く • 周りの人と意見交換をする • 「考える」ことも災害への備えであることを理解する <p>野外学習の準備</p> <ul style="list-style-type: none"> • グループごとにタブレット・クリップボードを受け取る • 操作者・記録者の順番を決め、クリップボードの表紙に記入する • 地図への記録方法を理解する <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>注意事項</p> <p>① 車に注意し、近隣の迷惑とならないよう行動する</p> <p>② 14:50 までにグループ全員で教室に戻ってくる</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> • 準備が整ったグループから出発する 	<p>☆ 端末配布までのいずれかのタイミングで机をグループ毎につけた配置に変える</p> <ul style="list-style-type: none"> • 前回の野外学習を思い出させる • 過去の事例を通して、<u>災害時の判断は日頃から意識していないと適切に行動できないことを伝える</u> • 数人に意見を発表させる • 人によって様々な視点があり、取り得る選択肢が異なることに気づかせる • 正解がなくても、その時の最善の判断をとれるようにすることが大切であることを説明する • 時間の早さやイベントの数ではなく、<u>地震発生から避難所まで適切に行動出来るかを学ぶことが目的</u>であると伝える • 他のグループについていくのではなく、考えて行動するよう指示する • 野外学習ではタブレット操作や地図への記録を順番に行うよう指示する • 「イベント発生時」と「避難するルートを変える時」に、これから通ろうと考えるルートを地図に書き込むよう指示する <p><野外学習に持参するもの></p> <ul style="list-style-type: none"> • タブレット端末一式 (ケース含む) • クリップボード • 筆記用具 (ペン、マーカーなど) • 小冊子 (必要に応じて) <p>☆ 出発時間は若干前後しても構わない</p>

<p>野外学習</p> <p>13:25 85 分</p>	<p><u>野外における避難行動学習</u></p> <ul style="list-style-type: none"> グループごとにタブレットとクリップボードを持ち、移動しながら学習を行う グループでまとまって行動する 操作者・記入者を順番に交代して学習を進める 端末上に表示された訓練開始地点（ピンクの円）に移動する 訓練開始後はグループで適切と考える避難場所（避難場所記号のいずれか）を決め、移動する 移動中に発生するイベントに適宜対処し、都度地図へ記録する 避難場所に到着し訓練が終了したら学校に戻る 	<ul style="list-style-type: none"> 教員と大学スタッフは配置につき、各グループの学習をサポートする 訓練が開始できていないグループは設定を確認してフォローする 野外巡回中にグループを見かけたときは適宜声かけを行い、訓練の進捗を確認する <p>☆ 今回の訓練では避難の早さは競わず、生徒の安全確保を優先とする</p>
<p>14:50 までに教室に戻り、教室の自席に着席する</p>		
	<p><u>振り返り学習（早く帰着した場合）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 各地点で記入した地図に、理由やその時に話し合ったことを思い出し記入する 	<ul style="list-style-type: none"> 問いかけなどを行い、思い出したことを記録しておくよう促す
<p>まとめ</p> <p>14:50 15 分</p>	<p><u>本日の授業のまとめ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> グループごとに野外学習を振り返る アンケートを記入・提出する タブレット端末・クリップボードを返却する 	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの端末で「できごと」を見直すよう指示する システムに関するアンケートを配布する タブレット端末・アンケートを回収する <p><回収物></p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ タブレット端末一式（ケース含む） ✓ クリップボード（ワークシート含め） ✓ アンケート